

### 越境EC

#### 中国14億人の市場に向けた広告・宣伝を提案 フューチャー

(株)フューチャー(東京都江東区)は、急成長中の中国越境EC市場に対応し、商材の広告・宣伝プロモーションを行う会社として、昨年設立された。同社は特に、顧客獲得を大きく左右する「広告」に注力しており、日本の商材を中国国内で浸透させる事に精通している。

中国の消費生活においては、日本と比較し、多数のSNS(動画配信サイト)が普及しており、重要な広告媒体とされている。それらを利用した消費行動が一般的であり、さらに、口コミレビューや生ライブ配信によるリアルタイムの紹介で、消費者からの信頼度も高く、商材購入の判断に大きな影響を与えている。中国越境EC市場において、日本企業がビジネスとして成功させるには、中国市場に根付いた広告・宣伝プロモーションが必要不可欠である。そのような状況において、同社は広告・宣伝プロモーションをするにあたり、中国の商慣習を熟知したスタッフを配置している。さらに徹底的な市場調査に基づき、無名の商材を確実に消費につなげるべく、同社の持つ豊富なリソース(メディア、SNS、口コミ)を活用し広告・宣伝プロモーションを行う。その他、大きな特徴の一つとして、中国・北京にある3,000㎡の広大なスタジオと提携し、広告・宣伝プロモーションの撮影・ライブ中継を発信している。さらに、そこでは専門性があり、影響力をもつKOL(Key Opinion Leader)、芸能人、信頼性のある一般ユーザー等1,300名以上(フォロワー数3億人以上)を活用できる。中国市場に忠実な広告手法で、中国越境EC市場への参入、顧客獲得を成功へ導く。

また、同社では、商材を日本から中国に展開するうえでの各種サポート(法規

制対応、保税倉庫、輸入通関など)も付帯サービスとして提供している。

#### アジア圏導入実績No.1「Launch Cart」 CVRを向上させる越境EC専用カートシステム スターフィールド

スターフィールド(株)(東京都新宿区)はアジア各国向け越境・現地EC専用カートシステム「Launch Cart」を提案。各国に対応したCRM機能や分析機能を有し、健康食品・化粧品に強いカートシステムとして、アジア圏導入実績No.1の実績を誇っている。昨年末には、台湾での現地WMS連携や税金番号への対応などのアップデートも実施するなど、サービス強化にも注力している。クライアントからは、多彩な決済方法、充実したマーケティング、拡張性の3点により、コンバージョン率を向上させるシステムが評価されている。また国内のサイト・LPがあれば29,800円/月からサービスを利用することができるため、スタートアップ企業や中小事業者の利用も多い。

決済方法は、アジアを中心に米欧豪ほか全世界90%以上の通貨(160通貨)に対応している。クレジットカード普及率の低いアジア各国では、銀行振替やCODに加え、現地通貨建て決済も可能。このため日本円決済による越境EC型と、各国の現地EC型の両方に対応できる。また中国3大決済(銀聯カード、We Chat Pay、ALIPAY)を日本で初めて実装したほか、台湾では現地後払いサービス(AFTEE、AFTER PAY)とも連携している。

拡張性では、単品通販から総合通販への移行や、越境ECから現地ECへの移行が可能であるほか、あらゆる物流システムとの連携することによりフレキシブルな展開・施策が可能だ。さらにECで重要となるページの表示速度を担保するために、世界8リージョンからサーバーを選ぶこともできる。

マーケティングでは、広告効果の分析

測定や、フレキシブルにページ編集を行うことが可能だ。日本のカートシステムで利用されているステップメールを海外向けに利用することも可能で、E-mailの普及率が低い国では海外SMS/MMSにも対応している。また定期通販、単品リピート通販では、越境EC独特の機能も備えている。例えば、海外では到着日指定ができない国が多いため、発送日からの到着予定日指定が可能だ。また2回目以降の自動注文に失敗した場合は、口座への入金を促し、再度自動的に決済を行うことで、継続率を上げこともできる。

### 海外進出サポート

#### 10年以上の実績、台湾市場を網羅 台湾拠点に東南アジアへのサポートも ライフエンス

(有)ライフエンス(鳥取県米子市)は、台湾、中国本土を中心とした海外進出サポート事業を展開する。台湾・台北市に現地支社を設立(亞太健興科技有限公司)しており、10年以上のサポート実績とノウハウを有するのが最大の強み。現地スタッフが常駐し販路開拓のほか、輸出入の代行窓口としての各種業務にも対応。細かいサービスが提供できる。

主な業務は、①一般食品、健康食品市場のマーケティングリサーチ、②各種商材の現地取扱い業者や販路の紹介、③健康食品輸入許可手続き代行、④輸入時の食品輸入規制のコンサルティング、⑤輸入規制に伴う製品の中国語(繁体字)ラベル表示およびパッケージデザインの作成支援、⑥台湾の関連メディアを通じ、効果的な宣伝広告支援——など。台湾を代表する医療機関における臨床試験の実施や、健康食品表示許可取得支援なども行う。①、②では台湾で健康・美容分野における日本産原料・商材を独自開拓した販売チャンネルで展開しているほか、現地台湾企業と連携し、台湾各地の店舗

(百貨店、スーパーなど)で日本物産展なども開催している。

同社・代表取締役・小林秀樹社長は「日本企業の進出が増え、「Made in Japan」というだけでは売れない。価格帯、台湾消費者のニーズをしっかりと把握することが大事になる。「どんな商品を持ちたいのか」「どの販売チャンネルで流通したいのか」などヒアリングをして、弊社の長年のノウハウを活用できる」としている。また、中国本土へのサポート事業についても、台湾は中国の経済特区・廈門(アモイ)と結びつきが強く、上海、広州などの大都市に比べ、商取引は比較的スムーズに行えるという。

さらに、同社ではベトナム、タイなどの商流もあり、「台湾を拠点とし、台湾企業とタイアップしながら中国、東南アジアに進出することがリスクも少なく、スピーディーに商売が進む」と話す。

#### 中国の栄養補助食品・自然食品産業が一堂に! Sinoexpo Informa markets

UBM社、CCCMHPIE、Sinoexpo Informa markets社の3社共催により、第11回中国国際健康食品展示会(NPC)が、2020年6月22日から24日の3日開催される。中国・上海にある国家会展中心(NECC)が会場となり、来場者数6万人、出展社数は1,800社を予定している。

弊社のインタビューにて、Sinoexpo Informa marketsの担当は「昨年は来場者が前年よりも21%増加し、20ヵ国以上の企業出展するなど、中国の健康食品市場進出に多くの海外企業が関心を寄せている。」と語る。中国の食品、飲料、健康サプリメントメーカーも、市場ニーズに合わせた製品開発に向け、新しい素材や製品を積極的に探しているという。同氏は、「メイドインジャパンは中国でも高く評価されており、中国の健康食品産業では、大きなポテンシャルを持っている。日本企業の市場参入に期待したい」と述べた。

# 今から間に合う、2020年ハラール市場

## ~ハラール認証取得から販路までを最短2か月で~

- 日本最多級のハラール認証実績数
- 相談から認証まで全て日本語にて対応(日本の慣習・マナーに沿って)
- ハラール輸出対応可能:約30か国
- マレーシアJAKIM相互認証
- シンガポールMUIS相互認証
- タイCICOT相互認証
- マレーシア・インドネシア・UAEハラール基準研修修了監査員



日本有名大学卒の在日歴が長い外国人監査員・スタッフが、日本語にて御社のハラール認証相談から取得までを一貫サポート。日本ビジネスの慣習やマナーを熟知したスタッフが親身に対応させていただきます。またハラール販路についても認証取得後すぐに取り掛かれる具体案を各種紹介可能なため、ハラール市場に最短2か月でアプローチ可能になります。

### ハラール認証関連講習会・セミナー全国無料対応!(要予約)



【認証実績数日本最多ハラール認証団体】  
特定非営利活動法人日本アジアハラール協会

Nippon Asia Halal Association 〒260-0044 千葉県千葉市中央区松波2-6-2 CICCビル5F Tel: 043-205-4995 Fax: 043-205-4996